

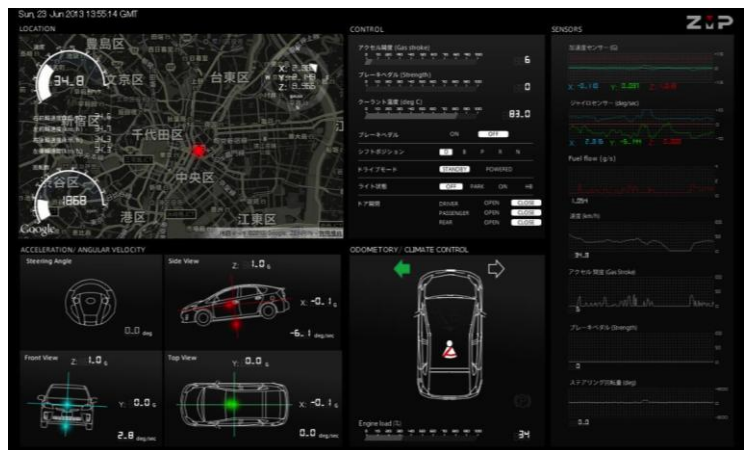
車載 CAN データのクラウド構築サービス対象車種を拡充 — マツダ・デミオに対応。車両情報をスマホ経由でリアルタイム送受信 — — 第 5 回ゼットエムピーフォーラムに出展 —

株式会社ゼットエムピー（東京都文京区、代表取締役社長：谷口 恒）は、車載 CAN データをスマートフォンやタブレット経由でクラウドにリアルタイム送受信可能なシステムを構築する「車載 CAN データ・クラウド・システム構築サービス」を、マツダ・デミオに対応し、本日から提供を開始しました。

「車載 CAN データ・クラウド・システム構築サービス」は、当社の CAN データ送受信機「カー友™ UP PRO」と、スマートフォン/タブレッ

ト端末およびクラウドサーバ Windows Azure™ の設定作業から構成されます。まず、クルマの診断用コネクタ OBDII 端子にカー友™ UP PRO を接続し、無線（Bluetooth）でスマートフォンやタブレットに車載 CAN データの送受信を可能とします。次にこれらのデータを、マイクロソフト社のクラウドプラットフォーム Windows Azure™ 上のデータベースに、3G や LTE などの公衆回線経由で蓄積し、リアルタイムに受信・モニタリングができる実験システムとして利用できるように構築します。

これまでトヨタ・プリウス（ハイブリッド、プラグインハイブリッド）、トヨタ・アクア、ホンダ・フィット（ハイブリッド）、日産・ノートを対象としていましたが、ご好評につきこのたび、マツダ・デミオにも対応いたしました。価格は 198,000 円（税別）で、本日より受注を開始致します。



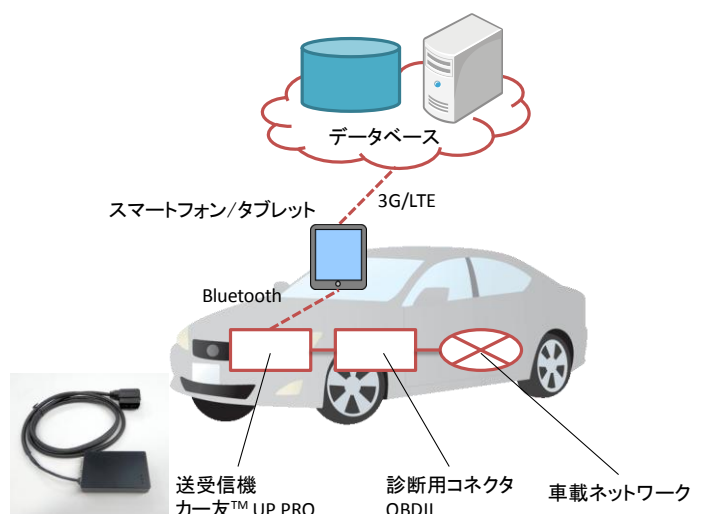
マツダ・デミオから取得した車両情報の例

車載 CAN データ・クラウド・システム構築サービス

<http://www.zmp.co.jp/cartomouppro.html#cloud>

【背景】

近年、自動車に搭載されているセンサ情報を使用し、走行した周辺の気候や渋滞、路面の凍結状態を検知するプローブカーや、車載情報と IT を融合した様々なアプリケーション開発の需要が見込まれています。このような取組みは、高価で大掛かりなシステムが必要となり、従来では自動車や大手部品メーカーでしか実験できませんでした。本サービスのような安価で手軽なシステムの提供により、新規参入ユーザーが増え、クルマの情報を活用した様々なアプリケーションが作られることが期待されます。当社は、本サービスを通して、新しいカーライフスタイルの創造を支援してゆきます。



システム構成図

【取得可能なデータ】

Android 端末から取得可能な情報	マツダ・デミオから取得可能な情報
<ul style="list-style-type: none"> ・ GPS(緯度・経度・高度・時間) ・ 加速度センサ ・ ジャイロ(角速度)センサ ・ 地磁気センサ ・ 方位センサ ・ 近接センサ ・ 照度センサ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車速 ・ 四輪車輪速 ・ アクセルペダルストローク ・ ブレーキ ON/OFF ・ ハンドル切れ角 ・ エンジン回転数 ・ シフトレバー位置 ・ パーキングブレーキ状態 ・ ウインカー ・ ライト点灯状態 ・ ドア開閉状態 ・ シートベルト状態(運転席のみ) ・ ワイパー状態 ・ 燃料噴射量

【サービス内容】

- ・ 2チャンネル CAN デュアル Bluetooth トランシーバ「カー友™ UP PRO」 1式
- ・ システム構築サポート(*)
 - ・ 実験目的に応じて必要な CAN 情報および取得タイミングについてヒヤリングを行い、下記のシステム構築サポートを行います。
 - ・ CAN データフィルタ設定サポート
 - ・ スマートフォン/タブレットの選定、設定サポート
 - ・ Windows Azure™ のシステム設定、データベース設定サポート

(*)システム構築サポートは、標準ではトヨタ・プリウス(ハイブリッド、プラグインハイブリッド)、トヨタ・アクア、ホンダ・フィット(ハイブリッド)、日産・ノート、マツダ・デミオを対象とします。その他の車種につきましては別途御見積を致します。当社は、マイクロソフト社のパートナーとして、Windows Azure™ を活用したリーズナブルなシステムをご提案致します。

【価格】

車載 CAN データ・クラウド・システム構築サービス 198,000 円(税別)

【第 5 回ゼットエムピーフォーラム@六本木ヒルズ】

第 5 回ゼットエムピーフォーラムにて、本サービスをご紹介いたします。本年は会期を 2 日間に拡大し、各分野の第一人者によるご講演・事例紹介や、新製品の発表、ZMP 開発責任者による技術紹介、などを行います。また、初日には、クルマの CAN 情報を使ったスマホアプリ開発環境「カー友™ SDK」の記者発表を行います。プログラム詳細は、下記ウェブページをご参照ください。

- 日時、場所:2013 年 7 月 18 日(木)、19 日(金)
- 会場:六本木ヒルズテレビ朝日 UMU 東京都港区六本木 6-9-1 テレビ朝日 1F
- フォーラム参加費:無料、懇親会(18 日):有料

<http://www.zmp.co.jp/forum/5th.html>

【株式会社ゼットエムピー】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社:文京区小石川 代表取締役社長:谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® HV



RoboCar® PHV

「人と機械を理解して最高に調和させる技術とサービスを提供する」というミッションのもと、「走る、曲がる、止まるを制御するプラットフォーム RoboCar®シリーズの販売」、「人間計測に加えクルマの計測、外界の計測、それら三位一体の計測を行い、人にも環境にも優しいクルマ作りの支援」、「ロボット技術によるマーケットリサーチを行う Robot Marketing®、実車ベンチマーク等のテスト代行を行う RoboTest®ビジネス」を行っています。2001 年 1 月文部科学省傘下の科学技術振興機構から技術移転を受け創業。日本ロボット学会実用化技術賞、経済産業省「今年のロボット大賞最優秀中小・ベンチャー企業賞、中小企業基盤整備機構理事長賞」など数多くの賞を受賞。私たちはこれからも、ロボット技術やサービスで、イノベティブな製品を生み出してまいります。(RoboCar、RoboTest、Robot Marketing はゼットエムピーの登録商標です。)